



27日はご多用の中、ご参観いただきありがとうございます。13日からは個人懇談が始まります。10分程度の短い時間となりますが、よろしくお願いいたします。

家庭学習強化週間 5月13日～17日



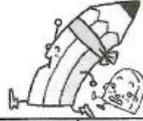
「家庭学習がんばりカード」(13日配付)に取り組んだ時間や学習内容等を確認していただき、サインをお願いします。毎日学校に持たせてください。

《家庭学習の進め方》 2年生の学習時間の目安は、20分以上です。

- ①宿題をすませ、次の日の準備(時間割、筆箱の中の確認、持ち物の確認)をする。
- ②時間に余裕があるときは、自主学習にチャレンジする。

◆自主学習ノートはまだ、配付していません。自主学習に取り組む場合は、スキルノート、計算ドリルノート、日記帳を使用してください。

※テレビを消して学習、可能な限り決まった時間に取り組む等、お子さんと**家庭学習の約束を確認する**チャンスととらえて取り組むことができるとよいです。



めあての時間 分

家庭学習がんばりカード
2年 組 番 名前

日 日にち	①家庭学習の時間 (宿題と自主学習を合わせた時間)		④評価 めあての時間を ○達成した △達成したが確認できなかった ×まったく勉強しなかった	②宿題 しやくだい ○やった ×しなかった		③自主学習 (宿題以外の勉強をやった時に記入する)		⑤重点項目 ○できた ×できなかった			親の人の印 (サイン)	先生の チェック
	時間	分		1	2	3	1	2	3			
(例)	2:20	3:00	40分	○	○	読書、音読、漢字練習、時間割						
5/13 (月)	~											
5/14 (火)	~											
5/15 (水)	~											
5/16 (木)	~											
5/17 (金)	~											

児童ふり返り **チェック**
17日の取り組みが終わったら、ふり返りをします。できたことを中心に書けるとよいです。

お家の人から **チェック**
5日間の取り組みの様子から、お子さんへの励ましのことばをお願いします。

- 1 計画通り決まった時刻に学習を始める
- 2 答え合わせをやり、まちがえたらなおしをする。
- 3 持ちものをそろえる。(えんぴつをけする)

お知らせ スキル・けドカードの活用方法について

漢字スキル、計算ドリルの学習状況を把握しやすくするために、カードを作成しました。子どもたちに話したことをお知らせします。

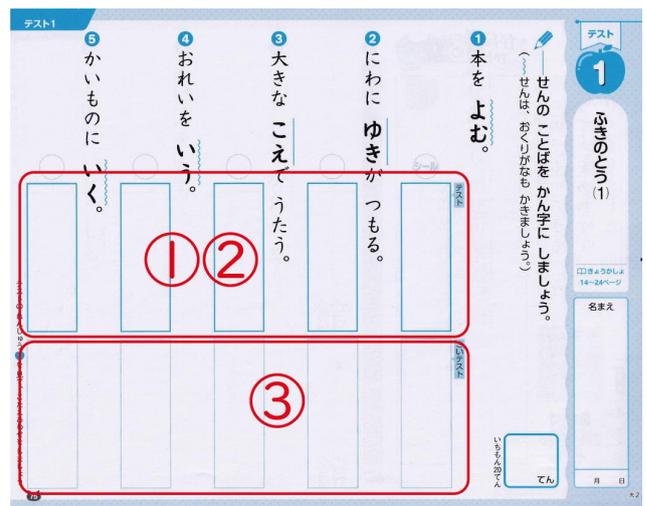
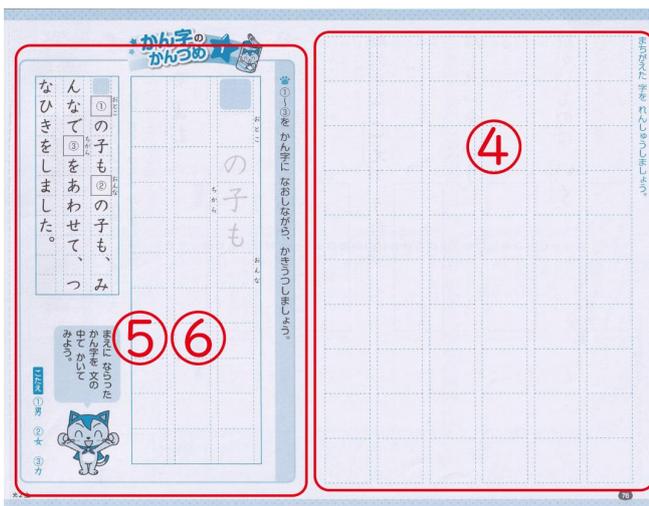
- ① 宿題などで取り組んだ時には、ノートと一緒に（書き込みの場合は、スキルやドリルと一緒に）カードを提出します。
 - ② 日付欄に学習した日付を書きます。
 - ③ カードをなくした場合に「学習済み」ということが分かるように、使用済みのスキルノートや計算ドリルノートは家庭で保管しておきます。
 - ④ カードが返されたら、●、△、×マーク（担任が書きます）を確認し、△や×の部分をやって、再提出します。
 - …合格
 - △…答え合わせができていない、最後までできていない、など、不十分なため、再提出の場合
 - ×…取り組むべきページをやっていない場合
- △、×マークにつきましては、学習が完了したことを確認しましたら、○にします。

※スキルカードも同様に活用します。

計算ドリルカード			ばん なまえ		
No.	学習した日	自学	No.	学習した日	自学
4	4/10 ●	/			
5	/ ×	/			
6	4/15 △	/	20	/	/
7	4/17 △	/	21	/	/

自主学習をしたら、日付を書きます。

- ◆漢字スキル テストのページのやり方 (P.75~104)
- ① 表のページの「—のことばをかん字にしましょう。」を「テスト」の欄に書きます。
 - ② 「テスト」の答え合わせをします。
 - ③ 「さいテスト」をやって、書けるかどうか確かめます。
 - ④ 裏のページにスラスラ書けなかった漢字を練習します。
 - ⑤ 「かん字のかんづめ」をやります。
 - ⑥ 正しく視写できたか、答え合わせをします。



児童受け渡し訓練 5月20日(月) 14:30~16:00

4月22日配信のすぐーをご確認の上、お気をつけてお越しください。

